

生田緑地の蛾相調査報告 - 1

佐野 悦子*・成田 和子*・森下 祐子*・岩田 順子*
高橋 小百合**・山内 幹雄***

A Preliminary Report on the Investigation of Moth-fauna
in the Area of Ikuta-Ryokuchi Park, Kawasaki City
Etsuko Sano*・Kazuko Narita*・Yuko Morishita*・Junko Iwata*・
Sayuri Takahashi** and Mikio Ymanouchi***

I はじめに

近年、神奈川県に於ける生物相の解明が精力的に行われている。その過程で、昆虫相に限っていえば、川崎市北部地域での調査推進の必要性が強く指摘されるようになった。このような状況に対応し、筆者らは、同地域の蛾相解明に着目し、その調査活動を始めることとした。この計画発足の動機は、上記生物相解明に深く関与してこられた脇一郎氏の折に触れてのご示唆が根底にあるとともに、直接的には県内生物相調査に中心的な役割を果たしておられる、神奈川県立博物館生命の星・地球博物館の高桑正敏氏のお勧めである。一般に、生物相の調査にあっては長期且つ多角的な観察が要求される。特にガ類の場合、主として夜間に活動すること、及び種類数が多くまた極めて小型の種を含むことなど観察並び資料整理に際しての難しさがあり、正確な全体像を得るには長期にわたる調査が不可欠である。一方で筆者らの調査目的は、1) 上述のように、当該調査地域での蛾相調査の内容を充実すること、並びに 2) 蛾相の推移に反映される地域環境の変化を見ることにある。従って、筆者らの調査結果は、時機を失することのないよう、一定の節目ごとに逐次発表することに意義があると考え、今回はその第一報として、1999年8月始めより10月末までの知見を中心にまとめている。

この調査チームの編成は1999年7月末までに完了し、8月に入ってフィールドでの活動を開始した。後に中臣謙太郎氏には、専門の立場からの助言を頂けることとなり、また、神保宇嗣氏には蛾種同定などで日常にお世話になっている。両氏のご厚意に対し心から御礼申し上げる。

なお、小蛾類の標本作製技術の修得・向上のため、山本晃氏にご指導をお願いした。教材標本の準備から始まる同氏の懇切なご指導に厚く御礼申し上げる。

またチーム編成の過程では、「かわさき自然調査団」で活躍しておられる岩田芳美氏のご助力を頂いた。深甚の謝意を申し述べなければならない。

この調査は、川崎市青少年科学館の諸施設を利用して行われ、同館館長若宮崇令氏ならびに職員の方々のきめ細かい配慮のもとに円滑に進められている。このことを記してお礼の言葉としたい。

II 調査について

1 調査方針

生田緑地に生息する蛾類の生態について質の高い調査研究を行うことを目標とする。具体的には、

1. 緑地内の谷戸、ピークなど環境の異なる数地点に観察定点を置き、長期にわたり平均週1回の頻度で調査を行う。
2. これまで不十分であった小蛾類の調査を充実する。
3. 調査記録の保存は次の方法を基本として万全を期する。

- a. 写真撮影による生態記録→デジタル化してMO等に保存。
- b. 採集→展翅標本の保存。

等の手法をとる。

なお、99年度は本研究の準備期間と位置づけ、種々の面において試行錯誤を繰り返しながら、調査チームの能力を高めていきたいと考えている。

2 調査の実施状況/1999年度前半

1. 調査定点は当面一カ所とした。この地点は緑地内の小高い丘の上で、枳形城の城跡として管理されている。ここには城を模した建築物があり、その周りに管理舎、便所などの構造物が点在している。また終夜点灯する数本の外灯が設置されている。従って、蛾は夜間灯火に集まるばかりでなく、その多くが昼間の格好の隠れ場所として、これらの構造物を利用している。これまでのところ調査は昼間に限り、上記構造物内での撮影及び採集に止めている。

2. 蛾の採集と標本処理については、幾つかの試行の結果次の方法に依ることとした。即ち、殺虫瓶(クロロフォルム使用)、又は捕虫網による直接捕獲(→クロロフォルム麻酔)→冷凍殺虫→標本作製、の手順で処理を行う。また、可能な場合は麻痺状態にある個体を生体のまま展翅する。

クロロフォルムによる麻酔は極めて即効性が高く、中型の個体で5秒以内、キバガなどの小ガでは瞬時である。このため鱗粉の脱落などの損傷が少なく、新鮮・美しい標本が得られる。また、これまでの観察では標本の変色抑制にも効果があるように思われる。なお、上記の方法

* かわさき自然調査団

** 川崎青少年科学館

*** 日本蛾類学会会員、蛾類調査チーム責任者

を確立する以前に採集した個体のうち、硬化してしまった個体は通常の加湿法に準じて軟化処理を施した。筆者の一人、佐野は試行の結果、処理温度 $\leq 5^{\circ}\text{C}$ 、処理時間 ≤ 1 週間で良好な結果が得られることを確かめた。この条件下では防黴、防腐などの添加薬剤は不要である。

3. 1999年10月下旬までの調査記録を次節3にまとめている。このほか、同定未了のものが個体数にして表示のものの30%程度残っているが、それらのまとめは次回報告に委ねることとする。

III 調査結果

1 記録の表し方について

調査データは、種名の次に段を変えて、

「頭数、雌雄の別 (2exs., 1♂など) / 採集年月日 /

採集場所 (前記定点の場合は省略) / 採集者名 (本報告の筆者として名を連ねるチーム・メンバーのときは省略)」の形式で記してある。なお、種名の前には日本産蛾類大図鑑 (文献-1) に示されたカタログ・ナンバーを付記し記録整理の便を図っている。また、「科」の配列順序も「文献-1」に倣っている。

3. 2 同定について

種の同定は、主として上記の「文献-1」により、補足的に原色日本蛾類図鑑 (文献-2) を参照している。

3. 3 調査記録

下表に示すのは、1999年7月29日より10月29日までの調査記録で21科99種を含んでいる。但し、左記期間外の一例、トビモンオオエダシャク (1999年3月17日) が付け加えてある。なお、表中に目撃とあるもの以外はすべて標本を川崎市青少年科学館に保管してある。

コウモリガ科 HEPIALIDAE

0021 コウモリガ *Endoclyta excrescens* (Butler)
990803/1ex.

ボクトウガ科 COSSIDAE

0075 ゴマフボクトウ *Zeuzera multistrigata* Moore
990910/1♂

ハマキガ科 TORTRICIDAE

0083 アカトビハマキ *Pandemis cinnamomeana* (Tretschke)
990910/1ex.

0141 コホソスジハマキ *Argyrotaenia angustilineata* (Walsingham)
990817/1ex., 990910/1ex.

ヒロズコガ科 TINEIDAE

0724 マダラシロツマオレガ *Decadarchis contributa* (Meyrick)
991008/1ex.

0697 アトモンヒロズコガ *Morophaga bucephala* (Snellen)
990917/1ex.

スガ科 YPONOMEUTIDAE

0955 ツリバナスガ *Yponomeuta solitariellus* Moriuti
990917/1ex.

マルハキバガ科 OECOPHORIDAE

1128 ネズミエグリヒラタマルハキバガ *Acria ceramitis* Meyrick
990817/1ex.

ヒロバキバガ科 XYLORYCTIDAE

1175 ツガヒロバキバガ *Metathrinca tsugensis* (Kearfott)
990817/1♂

ヒゲナガキバガ科 LECITHOCERIDAE

1236 ゴマフシロキバガ *Odites leucostola* (Meyrick)
990824/1ex.

1241 キベリハイヒゲナガキバガ *Homaloxestis myeloxesta* Meyrick
990817/1ex., 990824/1ex.

1243 カクバネヒゲナガキバガ *Lecitholaxa thiodora* (Meyrick)
990805/1ex., 990817/3exs., 990824/1ex., 991008/1ex.

キバガ科 GELECHIIDAE

Autosticha sp. 「文献-3」 990824/2exs., 990917/2exs.

イラガ科 LIMACODIDAE

1376 イラガ *Monema flavescens* Walker
990917/1ex./終齡幼虫

1384 クロシタアオイラガ *Latoia sinica* (Moore)
990917/1♂

1387 ウストビイラガ *Ceratonema sericea* (Butler)
990917/1ex.

メイガ科 PYRALIDAE

1541 コガタシロモンノメイガ *Piletocera sodalis* (Leech)
990729/1ex.

1555 ミツテンノメイガ *Mabra charonialis* (Walker)
990824/3exs.

1562 シロオビノメイガ *Hymenia recurvalis* (Fabricius)
991001/1ex.

1574 コブノメイガ *Cnaphalocrocis medinalis* (Guenée)
991008/1♂

1593 クロスジノメイガ *Tyspanodes striata* (Butler)
990917/1♂, 1ex.

1652 ツゲノメイガ *Glyphodes perspectalis* (Walker)
990729/1ex.

1692 マメノメイガ *Maruca testulalis* (Hubner)
991001/1ex., 991008/1ex.

1697-A アカウスグロノメイガ *Bradina* sp.A
990729/1ex.

1736 キムジノメイガ *Prodasyncnemis inornata* (Butler)
990817/3♀, 990824/1♂, 991008/1ex.

1738 ホシオビホソノメイガ *Nomis albopedalis* Motschulsky
990917/1♂, 990921/1ex.

1766 クロモンキノメイガ *Udea testacea* (Butler)
991018/1ex.

1806 ヒメマダラミズメイガ *Nymphula reponsalis* (Walker)
990917/1ex.

1836 フタスジツヅリガ *Eulophopalpia pauperalis* (Leech)
990803/1ex.

1851 コネアオフトメイガ *Jocara melanobasis* (Hampson)
990729/1♂

1866 ネアオフトメイガ *Orthaga onerata* (Butler)
990729/1ex.

1880 トビイロフタスジシマメイガ *Stemmatophora valida* (Butler)
990817/1ex.

1886 フタスジシマメイガ *Orthopygia glaucinalis* (Linnaeus)
990824/1ex.

1901	ウスオビトガリメイガ 990729/1ex.	<i>Endotricha consocia</i> (Butler)
1961	ツツマダラメイガ 990921/1ex.	<i>Acrobasis tokiella</i> (Ragonot)
2011	ナシハマキマダラメイガ 990817/1♂	<i>Etiellodes curvellus</i> Shibuya
カギバガ科 <i>DREPANIDAE</i>		
2100	ヒトツメカギバ 990928/1ex.	<i>Auzata superba</i> (Butler)
シャクガ科 <i>GEOMETRIDAE</i>		
2173	オオアヤシャク 990817/1ex.	<i>Pachyodes superans</i> (Butler)
2176	アシプトチズモンアオシャク 990805/1ex.	<i>Agathia curvifiniens</i> Prout
2202	オオナミガタアオシャク 991018/1♂	<i>Jodis dentifascia</i> Warren
2220	ナミスジコアオシャク 990824/1♂	<i>Diplodesma ussuriaria</i> (Bremer)
2226	ヨツモンマエジロアオシャク 990805/1♂, 990921/2♂	<i>Comibaena procumbaria</i> (Pryer)
2239	コヨツメアオシャク 990729/2exs., 991008/1♂	<i>Comostola subtiliaria</i> (Bremer)
2309	ウスキクロテンヒメシャク 990729/1♂, 1ex., 990805/1ex., 990917/2exs.	<i>Scopula ignobilis</i> (Warren)
2314	キオビベニヒメシャク 991008/1♂	<i>Idaea impexa</i> (Butler)
2323	ヨスジキヒメシャク 990803/2♂, 1♀, 990921/1ex.	<i>Idaea auricruda</i> (Butler)
2648	ユウマダラエダシャク 990917/1ex.	<i>Abraxas miranda</i> Butler
2655	クロズウスキエダシャク 991018/2exs., 991022/13exs./目撃	<i>Lomographa simplicior</i> (Butler)
2656	フタボシシロエダシャク 990729/1ex.	<i>Lomographa bimaculata</i> (Fabricius)
2657	バラシロエダシャク 990803/1ex.	<i>Lomographa temerata</i> (Denis & Schiffermüller)
2662	ウチムラサキヒメエダシャク 990817/1ex.	<i>Ninodes splendens</i> (Butler)
2710	ツマジロエダシャク 991029/1ex.	<i>Trigonoptila latimarginaria</i> (Leech)
2749	オレクギエダシャク 990729/1♂, 990917/1♀, 990921/1♂	<i>Protoarmia simpliciaris</i> (Leech)
2774	ウスバミスジエダシャク 990729/3exs.	<i>Hypomecis punctinalis</i> (Scopoli), comb. n.
2840	トビモンオオエダシャク 990317/1ex. (採集/山本晃)	<i>Biston robustus</i> Butler
2911	ツマキリエダシャク 990910/1♂	<i>Endropiodes abjectus</i> (Butler)

アゲハモドキガ科 EPICOPEIIDAE

- 2941 アゲハモドキ *Epicopeia hainesii* Holland
991005/3exs./終齡幼虫 (採集/中臣謙太郎)

カレハガ科 LASIOCAMPIDAE

- 2974 リンゴカレハ *Odonestis pruni* (Linnaeus)
990910/1ex.

ヤママユガ科 SATURNIIDAE

- 2991 ヤママユ *Antheraea yamamai* (Guerin-Meneville)
990910/1♂

スズメガ科 SPHINGIDAE

- 3036 オオスカシバ *Cephonodes hylas* (Linnaeus)
990729/1ex.
3039 クルマズメ *Ampelophaga rubiginosa* Bremer & Grey
990729/1ex., 990805/1ex.

- 3066 セスジスズメ *Theretra oldenlandiae* (Fabricius)
990921/1ex.

シャチホコガ科 NOTODONTIDAE

- 3113 モンクロシャチホコ *Phalera flavescens* (Bremer & Grey)
990817/2exs.
3125 クロスジシャチホコ *Lophocosma atriplaga* (Staudinger)
990917/1♂
3129 キシャチホコ *Torigea straminea* (Moore)
990824/1♀
3140 ルリモンシャチホコ *Peridea oberthueri* (Staudinger)
991005/1ex./終齡幼虫 (採集/中臣謙太郎)
3158 ツマジロシャチホコ *Hexafrenum leucodera* (Staudinger)
990824/1ex.
3170 プライヤエグリシャチホコ *Lophontosia pryeri* (Butler), comb.rev.
990917/1ex.

ドクガ科 LYMANTRIIDAE

- 3228 ニワトコドクガ *Topomesoides jonasii* (Butler)
990729/1ex., 990805/1ex.
3229 クロモンドクガ *Pida niphonis* (Butler)
990729/1♀
3232 ゴマフリドクガ *Euproctis pulverosa* (Leech)
990729/2exs.
3238 チャドクガ *Euproctis pseudoconsersa* (Strand)
990917/3♂, 991018/1♂, 991022/1ex. (目撃)

ヒトリガ科 ARCTIIDAE

- 3256 キマエホソバ *Eilema japonica* (Leech)
990917/1ex.
3268 ヨツボシホソバ *Lithosia quadra* (Linnaeus)
990817/1♀
3309 スジモンヒトリ *Spilosoma seriatopunctata* Motschulsky
990917/3♂

ヤガ科 NOCTUIDAE

- 3472 ウンモンキノコヨトウ *Stenoloba manleyi* (Leech)
990910/1ex.
- 3520 コウスチャヤガ *Diarsia deparca* (Butler)
991001/1♂
- 3636 アワヨトウ *Pseudaletia separata* (Walker)
991001/1♂
- 3837 ヨスジアカヨトウ *Pygopteryx suava* Staudinger
991022/1ex.
- 4010 シラホシコヤガ *Enispa leucosticta* Hampson
990824/1ex.
- 4015 シマフコヤガ *Corgatha nitens* (Butler)
990817/1ex.
- 4027 アヤホソコヤガ *Araeopteron amoena* Inoue
990917/1ex., 991001/1ex.
- 4033 ツマトビコヤガ *Autoba tristalis* (Leech)
990729/1ex., 990803/1ex., 990921/2exs., 991008/1ex.
- 4041 ウスベニコヤガ *Perynea subrosea* (Butler)
990805/1ex.
- 4077 ニセシロフコヤガ *Lithacodia stygiodes* (Sugi), comb. n.
990817/1ex.
- 4222 オオウンモンクチバ *Mocis undata* (Fabricius)
991001/1ex.
- 4241 フクラスズメ *Arcte coerulea* (Guenée)
991005/1ex./中齡幼虫 (目撃/初山地区)
- 4281 アケビコノハ *Adris tyrannus* (Guenée)
991029/1ex. (採集/山本晃)
- 4300 ハガタクチバ *Daddala lucilla* (Butler)
990817/1♂, 991018/1♂
- 4405 アトヘリヒトホシアツバ *Hemipsestra fallax* (Butler)
990824/1ex.
- 4411 クロテンカバアツバ *Anachrostitis nigripunctalis* (Wileman), comb. n.
990917/1ex., 990921/1ex.
- 4416 ウスオビチビアツバ *Mimachrostitia fasciata* Sugi, sp. n.
990824/1ex., 990921/1ex.
- 4467 トビモンアツバ *Hypena indicatalis* Walker
990917/1ex.
- 4470 アオアツバ *Hypena subcyanea* Butler
991018/1ex.
- 4497 フジロアツバ *Adrapsa notigera* (Butler), comb. rev.
990817/1ex.
- 4499 ソトウスグロアツバ *Hydrillodes repugnalis* (Walker)
990921/1ex.
- 4507 フサキバアツバ *Trotosema sordidum* Butler
990910/1♂
- 4556 クロスジアツバ *Herminia nemoralis* (Fabricius)
990921/1ex.
- 4557 フシキアツバ *Herminia dolosa* Butler, comb. rev.
991008/1ex.

IV あとがき

生田地域での蛾相調査に関しては大森茂雄・蛾班(1994)によるもの(文献4)がある。これは1991年から1993年までの3年間の調査結果をまとめたものであるが、今回の調査で記録されたもののうち68種が記録されていない。このことが、調査方法の違いによるものか、ここ数年間に局地的な環境変化などがあったためか、これからの調査の進展に待つほかはない。

最後になったが、筆者らの調査活動を随時手伝って下さった方々にお礼を申し上げなければならない。その方々は、岩田芳美、雛倉正人、川田一之、太田桂輔、亀岡千佳子の諸氏である。

参考文献

1. 井上 寛、杉 繁郎、黒子 浩、森内 茂、川辺 甚(1982)日本産蛾類大図鑑 I & II, (講請社) 東京
2. 江崎悌三、一色周知、六浦 晃、岡垣 弘、緒方正美、黒子 浩(1969)原色日本蛾類大図鑑(上) & (下), (保育社) 大阪
3. Tatsuya Ueda, "A Revision of the Genus *Autosyticha* MEYRICK from Japan", *Jpn.J.Ent.*, 65(1): 108-126. March 25, 1997
4. 大森茂雄・蛾班 生田緑地に生息する蛾類. 川崎市自然環境報告Ⅲ: 149-166 (1994年12月)